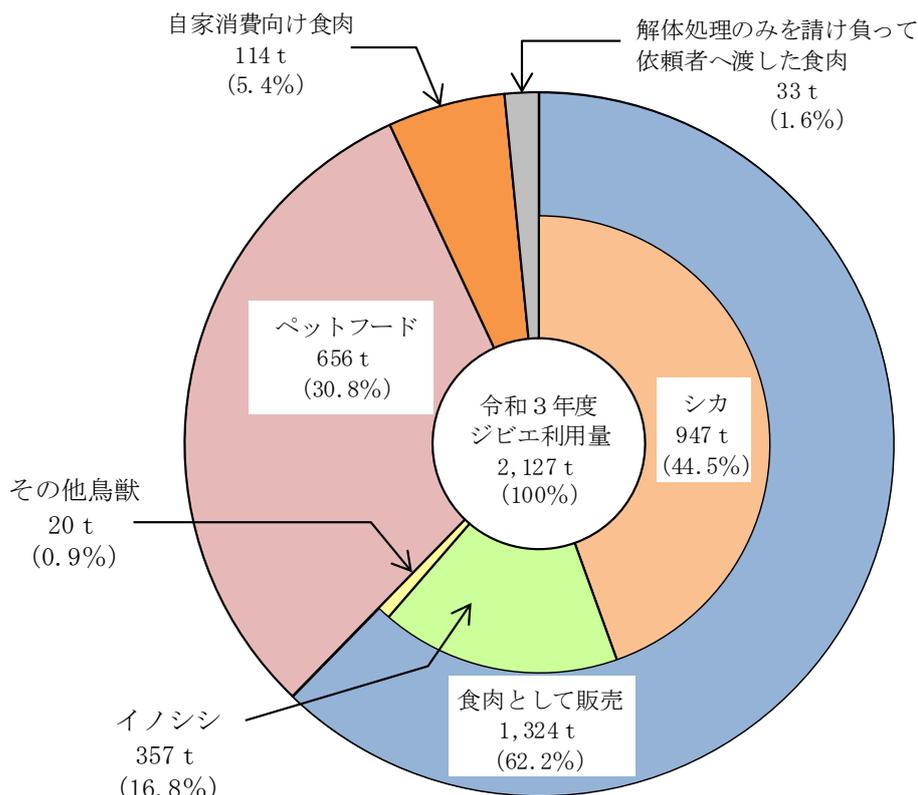


1 野生鳥獣のジビエ利用量

食肉処理施設が令和3年度に処理した野生鳥獣のジビエ利用量は2,127 tで、前年度に比べ17.5%増加した。

このうち、食肉として販売した数量は1,324 tで、前年度に比べ11.7%増加し、鳥獣種別にみると、シカが947 tで27.5%増加、その他鳥獣が20 tで33.3%増加したものの、イノシシが357 tで16.4%減少した。

図1 野生鳥獣のジビエ利用量（全国）



注：構成割合については、表示単位未満を四捨五入したため、合計値と内訳の計が一致しない場合がある（以下同じ。）。

表1 野生鳥獣のジビエ利用量（全国）

区分	合計	食肉処理施設が販売						解体処理のみを請け負って依頼者へ渡した食肉	自家消費向け食肉
		計	食肉				ペットフード		
			小計	イノシシ	シカ	その他鳥獣			
令和2年度	1,810	1,674	1,185	427	743	15	489	24	112
3	2,127	1,980	1,324	357	947	20	656	33	114
対前年度比 (%)	117.5	118.3	111.7	83.6	127.5	133.3	134.2	137.5	101.8
構成割合 (%)									
令和2年度	100.0	92.5	65.5	23.6	41.0	0.8	27.0	1.3	6.2
3	100.0	93.1	62.2	16.8	44.5	0.9	30.8	1.6	5.4

単位：t

2 野生鳥獣の解体頭・羽数

食肉処理施設が処理した野生鳥獣の解体頭・羽数は14万4,896頭・羽で、前年度に比べ7.9%増加した。

鳥獣種別にみると、シカが9万9,033頭で15.4%増加、その他鳥獣が1万6,197頭・羽で18.6%増加したものの、イノシシが2万9,666頭で14.7%減少した。

図2 野生鳥獣の解体頭・羽数（全国）

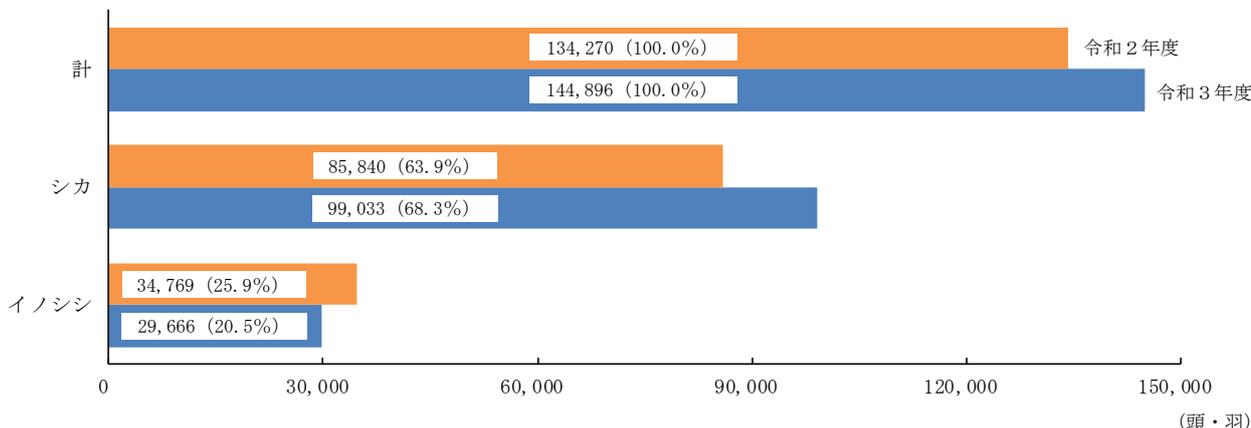


表2 野生鳥獣の解体頭・羽数（全国）

区分	計	イノシシ	シカ	その他鳥獣				
				小計	クマ	アナグマ	鳥類	その他
令和2年度	134,270	34,769	85,840	13,661	273	900	12,176	312
3	144,896	29,666	99,033	16,197	306	752	14,165	974
対前年度比(%)	107.9	85.3	115.4	118.6	112.1	83.6	116.3	312.2
構成割合(%)								
令和2年度	100.0	25.9	63.9	10.2	0.2	0.7	9.1	0.2
3	100.0	20.5	68.3	11.2	0.2	0.5	9.8	0.7

表3 （参考）捕獲頭数に占める食肉等に利用された頭数の推移

区分	計			イノシシ			シカ		
	捕獲頭数	解体頭数	利用率	捕獲頭数	解体頭数	利用率	捕獲頭数	解体頭数	利用率
	① = ③ + ⑤	② = ④ + ⑥	② / ①	③	④	④ / ③	⑤	⑥	⑥ / ⑤
平成29年度	1,153,300	92,444	8.0	552,500	28,038	5.1	600,800	64,406	10.7
30	1,177,200	108,736	9.2	604,900	34,600	5.7	572,300	74,136	13.0
令和元	1,243,500	116,350	9.4	640,600	34,481	5.4	602,900	81,869	13.6
2	1,353,700	120,609	8.9	678,900	34,769	5.1	674,800	85,840	12.7
3	1,253,600	128,699	10.3	528,600	29,666	5.6	725,000	99,033	13.7

資料：「捕獲頭数」は、狩猟及び有害捕獲等によるイノシシ、シカの捕獲頭数（環境省調べ）であり、「解体頭数」は、「野生鳥獣資源利用実態調査」の結果である。

注：「捕獲頭数」の平成30年度から令和3年度の値は速報値である。

3 食肉処理施設で野生鳥獣を処理して得た金額

食肉処理施設で野生鳥獣を処理して得た金額は39億3,700万円で、前年度に比べ12.6%増加した。

このうち、食肉の販売金額は34億800万円で、前年度に比べ9.7%増加し、鳥獣種別にみると、シカが20億5,600万円で41.6%増加、その他鳥獣が8,400万円で47.4%増加したものの、イノシシが12億6,800万円で20.7%減少した。

表4 食肉処理施設で野生鳥獣を処理して得た金額（全国）

単位：100万円												
区 分	合 計	販 売 金 額										解体処 理の請 負料金
		計	食 肉				食 肉 以 外					
			小 計	イノシシ	シカ	その他 鳥 獣	小 計	ペット フード	皮 革	鹿角製品 (鹿茸等)	そ の 他	
令和2年度	3,497	3,465	3,107	1,598	1,452	57	358	324	6	7	21	32
3	3,937	3,913	3,408	1,268	2,056	84	505	466	18	5	16	24
対前年度比(%)	112.6	112.9	109.7	79.3	141.6	147.4	141.1	143.8	300.0	71.4	76.2	75.0
構成割合(%)												
令和2年度	100.0	99.1	88.8	45.7	41.5	1.6	10.2	9.3	0.2	0.2	0.6	0.9
3	100.0	99.4	86.6	32.2	52.2	2.1	12.8	11.8	0.5	0.1	0.4	0.6

4 食肉処理施設が卸売・小売に販売した食肉の鳥獣種別販売価格

食肉処理施設が卸売・小売に販売した食肉の鳥獣種別の1kg当たりの販売価格は、イノシシが3,573円で前年度と比べ0.5%増加、シカが2,191円で19.0%増加、その他鳥獣が3,585円で6.8%増加した。

表5 食肉処理施設が卸売・小売に販売した食肉の鳥獣種別販売価格（全国）

単位：円/kg			
区 分	イノシシ	シカ	そ の 他 鳥 獣
令和2年度	3,556	1,841	3,357
3	3,573	2,191	3,585
対前年度比(%)	100.5	119.0	106.8

5 食肉処理施設が卸売・小売に販売した食肉の鳥獣種別販売先別の販売数量

食肉処理施設が卸売・小売に販売した食肉の販売数量は115万5,913kgで、前年度に比べ13.8%増加した。

販売先別にみると、卸売業者への販売数量が34万3,216kg（29.7%）と最も多く、次いで消費者への直接販売数量が31万2,074kg（27.0%）、外食産業への販売数量が23万2,749kg（20.1%）であった。

図3 食肉処理施設が卸売・小売に販売した食肉の販売先別の販売数量（全国）

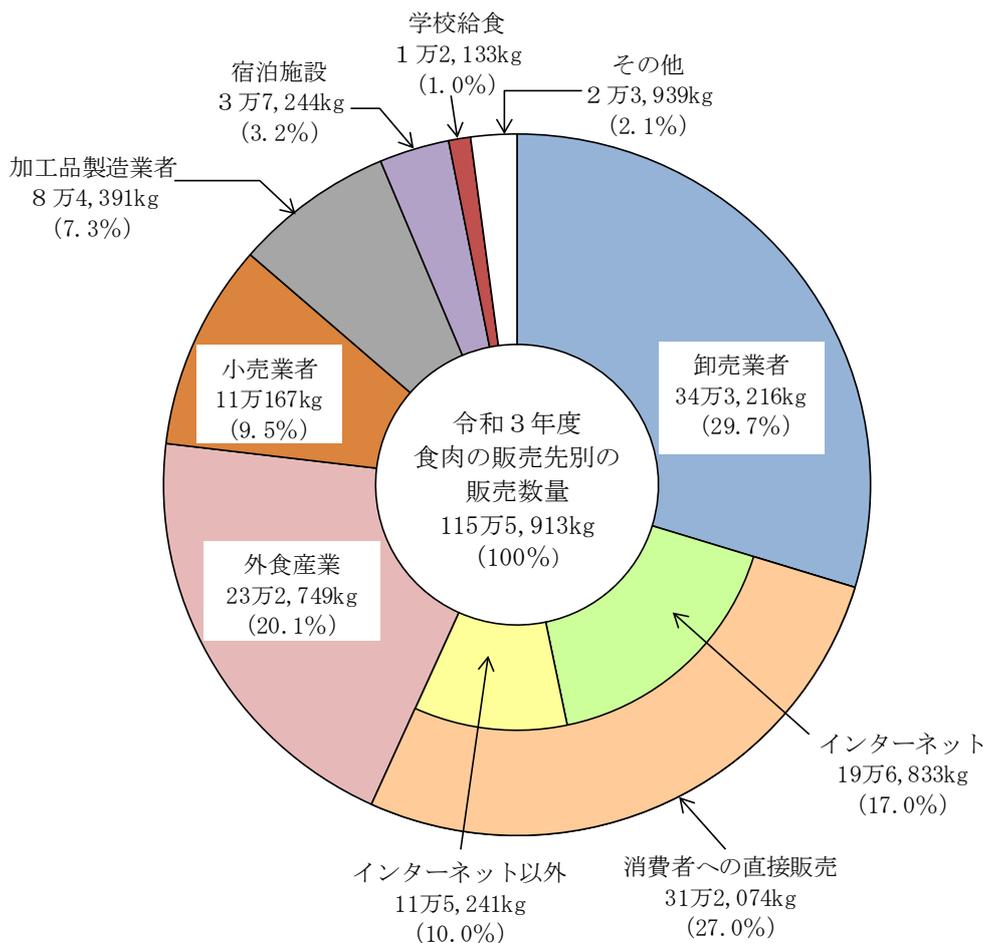


表6 食肉処理施設が卸売・小売に販売した食肉の販売先別の販売数量（全国）

単位：kg

区分	計	卸売業者	小売業者	加工品製造業者	外食産業	宿泊施設	消費者への直接販売	インターネット	学校給食	その他
令和2年度	1,015,634	295,989	111,749	71,014	187,828	23,417	293,187	160,956	12,206	20,244
3	1,155,913	343,216	110,167	84,391	232,749	37,244	312,074	196,833	12,133	23,939
対前年度比 (%)	113.8	116.0	98.6	118.8	123.9	159.0	106.4	122.3	99.4	118.3
構成割合 (%)										
令和2年度	100.0	29.1	11.0	7.0	18.5	2.3	28.9	15.8	1.2	2.0
3	100.0	29.7	9.5	7.3	20.1	3.2	27.0	17.0	1.0	2.1

表7 食肉処理施設が卸売・小売に販売したイノシシの食肉の販売先別の販売数量(全国)

単位：kg

区 分	計	卸売業者	小売業者	加工品 製造業者	外食産業	宿泊施設	消費者への 直接販売		学校給食	その他
								インター ネット		
令和2年度	374,143	69,312	61,300	15,510	72,762	11,620	124,660	34,153	6,369	12,610
3	321,598	82,038	49,269	14,239	55,676	14,850	83,650	19,666	6,122	15,754
対前年度比 (%)	86.0	118.4	80.4	91.8	76.5	127.8	67.1	57.6	96.1	124.9
構成割合 (%)										
令和2年度	100.0	18.5	16.4	4.1	19.4	3.1	33.3	9.1	1.7	3.4
3	100.0	25.5	15.3	4.4	17.3	4.6	26.0	6.1	1.9	4.9

表8 食肉処理施設が卸売・小売に販売したシカの食肉の販売先別の販売数量(全国)

単位：kg

区 分	計	卸売業者	小売業者	加工品 製造業者	外食産業	宿泊施設	消費者への 直接販売		学校給食	その他
								インター ネット		
令和2年度	627,256	220,150	49,964	55,504	109,483	11,597	167,359	126,444	5,801	7,398
3	816,093	254,428	57,781	70,111	170,040	22,027	227,586	176,729	6,011	8,110
対前年度比 (%)	130.1	115.6	115.6	126.3	155.3	189.9	136.0	139.8	103.6	109.6
構成割合 (%)										
令和2年度	100.0	35.1	8.0	8.8	17.5	1.8	26.7	20.2	0.9	1.2
3	100.0	31.2	7.1	8.6	20.8	2.7	27.9	21.7	0.7	1.0

6 解体頭・羽数規模別食肉処理施設数

野生鳥獣の解体頭・羽数規模別に食肉処理施設数をみると、50頭・羽数以下が341施設と最も多く、全体の約5割を占めた。

一方、1,001頭・羽数以上の階層では、1,001～1,500頭・羽数が12施設（1.6%）、1,501頭・羽数以上が14施設（1.9%）であった。

図4 解体頭・羽数規模別食肉処理施設数（全国）

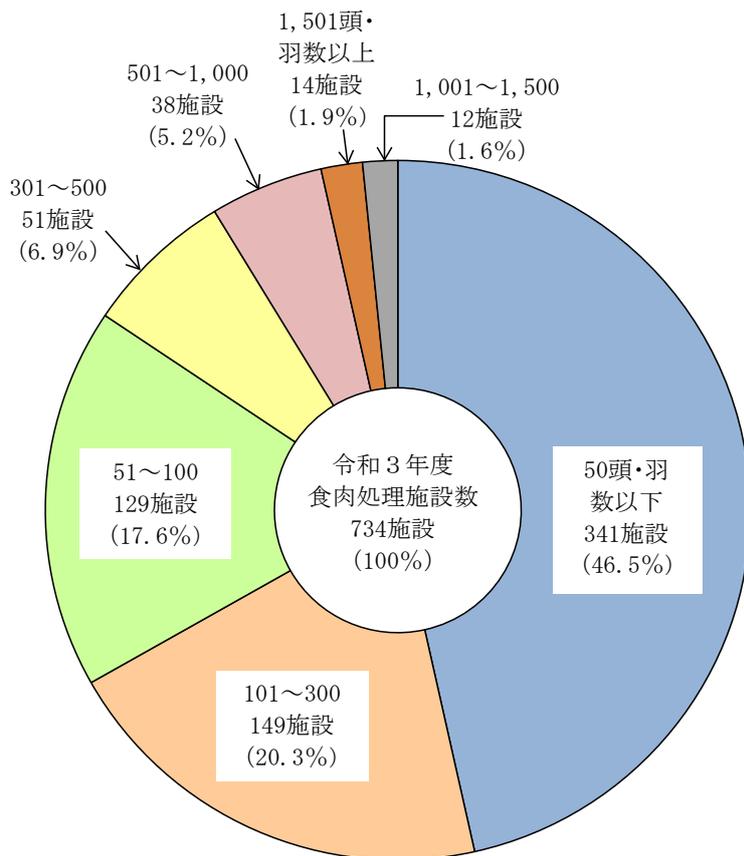


表9 解体頭・羽数規模別食肉処理施設数（全国）

単位：施設

区分	解体頭・羽数規模							
	計	50頭・羽数以下	51～100	101～300	301～500	501～1,000	1,001～1,500	1,501頭・羽数以上
令和2年度	691	294	143	143	47	41	10	13
3	734	341	129	149	51	38	12	14
対前年度比 (%)	106.2	116.0	90.2	104.2	108.5	92.7	120.0	107.7
構成割合 (%)								
令和2年度	100.0	42.5	20.7	20.7	6.8	5.9	1.4	1.9
3	100.0	46.5	17.6	20.3	6.9	5.2	1.6	1.9